

Q1 自立活動とは何ですか。



特別支援学級担任

特別支援学級や通級指導教室では、自立活動の指導をしないといけないですね……。



通級指導教室担当

教科書がないし、具体的な指導のイメージがわかりにくい……。



特別支援学級担任

自立活動がなんたるかもよくわからないままスタートし、混乱しています。

A 個々の障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導です。

自立活動の目標は、「個々の児童又は生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う」と特別支援学校小学部・中学部学習指導要領に示されています。

特別支援学級では「障害による学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るため、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領第7章に示す自立活動を取り入れること」、通級による指導では「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領第7章に示す自立活動の内容を参考とし、具体的な目標や内容を定め、指導を行うもの」と、小学校学習指導要領及び中学校学習指導要領で規定されています。

自立活動の時間における指導はもとより、学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとされており、障がいのある児童生徒にとって、各教科、特別の教科道徳、特別活動等と並ぶ、重要な指導の一つとなっています。

障がいのある児童生徒の発達段階や障がいの状態、特性は一人一人異なり、学習上又は生活上の困難の内容や程度もそれぞれです。よって、自立活動は、設定する目標や内容が一人一人異なり、まさに、オーダーメイドの指導と言えます。また、自立活動の指導は、個別指導の形態で行われることが多く、最初から集団で指導することを前提としたものでもありません。



どのような授業なのか、まず、イメージしてみましよう。

自立活動の実践例が、大分県教育センターのホームページ上にありますので、ご覧ください。



大分県教育センター
「特別支援教育 実践事例」